



# 美唄駐屯地創立48周年及び 第2地対艦ミサイル連隊 33周年記念行事を挙



第110号  
令和7年9発行  
—発行所—  
美唄市自衛隊協会の  
美唄市西3条1丁目1-1  
電話(0126)62-3131

駐屯地司令要望事項  
**信 頼**

美唄駐屯地は、令和7年5月31日、駐屯地内において「美唄駐屯地創立48周年及び第2地対艦ミサイル連隊創設33周年記念行事」を盛大に挙

晴天に恵まれた中、約500名の方が来場し、多くの来場者が観覧されている中、記念式典には第2地対艦ミサイル連隊、第101特科直接支援大隊第4直接支援中隊を始めとした駐屯各部隊が参列した。

第2地対艦ミサイル連隊長兼ねて美唄駐屯地司令(辛島1佐)は式辞にて、「自衛隊協力団体を始めとした来賓の方々」と地域の皆様の協力、隊員家族の任務への深い理解に対して感謝を述べるとともに、国際社会は、戦後最大の試練の時を迎え、新たな危機の時代に突入し、我が国の領土、国民の命と平和な暮らしを断固として守りぬくため、これまで以上に厳しい教育訓練を積み重ねて任務を完遂していく」と誓った。

記念式典後に行われた訓練展示では、敵の発見・排除からミサイル発射まで



観閲行進の様子

の地対艦ミサイル部隊の一連の流れを展示した。この訓練展示は空包射撃も交えて行われ、来場者は熱心に見学していた。

また、駐屯地に隣接する演習場で実施した96式装輪装甲車の体験試乗の他、自衛隊の装備品試着や写真撮影ができる自衛隊体験コーナーには、多くの来場者が訪れ、装備品を試着した方からは「こんなに重い装備を装着して訓練しているなんて凄い」「こういう感じで宿営しているんですね」「自衛官の方を身近に感じる事ができた」等の声が聞かれた。

今年の駐屯地創立記念行事も自衛隊協力会美唄隊区連合会との共催により、盛会裏のうちに終了した。



自衛隊体験コーナーの様子  
(装備品の装着体験)



体験試乗の様子

# 令和7年訓練始め

第2地対艦ミサイル連隊は、令和7年1月14日、駐屯地グラウンドにおいて、「令和7年度訓練始め」を実施した。

今年の種目は、雪上での3本綱引き。7個のチームに分かれ、冷たい風が吹く中、年末年始休暇で完全に士気を回復させた隊員たちは、有り余る体力を全開にして熱い戦いを繰り広げた。

戦いはトーナメント方式で行われ、今年は第2地対艦ミサイル中隊が優勝を果たした。



白熱の3本綱引き

# 地域イベントへの協力

第2地対艦ミサイル連隊は、令和7年1月14日から2月2日までの間、美唄市中央公園において、「第72回美唄雪んこまつり」の大雪像製作に協力した。

今年の大雪像製作は、本部管理中隊を基幹として各中隊から集まった約40名の隊員が毎日交替で行った。

今年の大雪像は、多数の応募デザインの中から、市内の小学生がデザインした海の生き物を主体としたモチーフに決定した。

大雪像の製作は、積雪寒冷地の部隊として必要な冬季の築城能力を向上させる絶好の機会でもあり、隊員は、降雪や寒冷に耐えつつ、計画通りに大雪像製作を進めていった。

20日ほどの期間で完成した大雪像は2月1日、雪んこまつり開会式にて、雪んこまつり実行委員会へと引き渡された。

2日間のまつり期間中、まつりの主役である大雪像のまわりには、常に多く

の観客が集まり、特に小さな子供たちは「楽しい」と何度も繰り返し滑り、会場は笑顔と歓声に沸いていた。



隊員一丸となり雪像を制作



隊員も一緒に雪んこまつりを楽しむ

# 冬季戦技能力の向上は必須

第2地対艦ミサイル連隊は、令和7年2月27日及び28日の2日間、美唄駐屯地グラウンド及び美唄国設スキー場において、「令和6年度連隊冬季戦技競技会」を実施した。

隊員のスキー技術の向上を目的とした本競技会は、あらゆる雪質・地形を克服できる安全確実なスキー技術が求められており、選手たちは日頃の訓練成果を遺憾なく発揮した。

中隊対抗の部では、総合得点の最も高かった第2地対艦ミサイル中隊が優勝を果たし、個人の部においては、それぞれの競技区分で高得点を獲得した隊員が表彰された。



重量物を背負っての滑降



「優勝」第2地対艦ミサイル中隊



特級の部  
本部管理中隊  
小谷3曹



1級の部  
第2地対艦ミサイル中隊  
服部曹長



新補職者の部  
第2地対艦ミサイル中隊  
島田士長

それぞれ「第1位」

# 新たな体制へ

第2地对艦ミサイル連隊は、令和7年3月24日付で1コ中隊の廃止に伴い、23日に駐屯地体育館において「隊旗返還式」が厳粛に執り行われた。

式には、美唄市長、月形町長、各自衛隊協力団体の会長並びに支部長を始め、廃止中隊OB等の御臨席をいただいた。特に廃止中隊OBの中には、遠く離れた九州地方からも足を運ばれた方もいた。

式終了後にはOBとの会食が用意され、久しぶりの美唄駐屯地での食事や会食時に上映されたスライドショーの視聴を終えたOBからは、「我々の時代からは国際情勢も様変わりし、益々自衛隊への期待は高まっている。体調に留意して頑張りたいです。遠く離れた地から応援をいただきます。」との激励の言葉をいただいた。



中隊旗の返還



協力団体、廃止中隊OBとの記念撮影



廃止中隊長による任務完了報告

## 第1特科団戦技競技会において優秀な成果を獲得

第2地对艦ミサイル連隊は、令和7年4月21日から22日、北千歳駐屯地近傍演習場において実施された「令和7年度第1特科団戦技競技会」に参加した。選手は日々練成を重ねた成果を発揮すべく「地对艦ミサイル射撃統制の部」及び「無線通信の部」に連隊及び中隊の代表として臨んだ。

それぞれの持てる力を発揮して戦った結果、第3地对艦ミサイル中隊の射撃統制組が、特科団内射撃統制組の頂点「優勝」の栄冠を、連隊創設以来初めて勝ち取った。

優勝した射撃統制組の永石2曹は「団の競技会で連隊として初めて優勝し美唄駐屯地へ顕彰板をもってくる事ができた事は、射撃統制組員一同、大変うれしく思います。今回の競技会で優勝できたのも、これまで連隊の射撃統制に関わってこられた、先輩方及び後輩の皆さんのおかげだと思います。」

この結果に満足することなく、更なる精強な第3地对艦ミサイル中隊射撃統制組となるよう射撃統制組員一同、努力していきま

す。」と力強く語った。

「無線通信の部」は、惜しくも表彰には一歩及ばなかったが、持てる技能を遺憾なく発揮し来年度へのリベンジを誓っていた。



無線通信の部



初優勝の射撃統制組

### 7月昇任者

#### ◆2等陸尉へ

第1地对艦ミサイル中隊 村上 雅輝

#### ◆3等陸尉へ

第3地对艦ミサイル中隊 宮崎 智匡

#### ◆准陸尉へ

美唄駐屯地業務隊 原 貴洋

#### ◆陸曹長へ

本部管理中隊 甲斐 睦弘

酒井 遼太郎

美唄駐屯地業務隊 富永 純

#### ◆1等陸曹へ

本部管理中隊 志村 ちえみ

永澤 勇貴

#### ◆2等陸曹へ

本部管理中隊 森田 大悟

第1地对艦ミサイル中隊 本多 宏幸

第2地对艦ミサイル中隊 外崎 健翔

第3地对艦ミサイル中隊 西谷内 友也

第4特科直接支援中隊 能藤 棕

#### ◆3等陸曹へ

本部管理中隊 中田 雅来斗

第1地对艦ミサイル中隊 木梨 康平

第3地对艦ミサイル中隊 道言 天音

# 小部隊の能力を強化

第2地対艦ミサイル連隊は、令和7年4月16日及び17日の2日間、美唄駐屯地において「令和7年度連隊戦技競技会」を実施した。

本競技会は、小部隊の練度強化及び装備品の損傷防止を目的として行われ、隊員は、降りしきる雨の中、「射撃小隊の部」及び「車両整備の部」の2種目を、中隊の優勝を目指し全力で競技へ取り組んだ。

競技の結果、射撃小隊の部は第1地対艦ミサイル中隊が、車両整備の部では第2地対艦ミサイル中隊が優勝を勝ち取った。



射撃小隊の部



車両整備の部



# 対艦戦闘任務を完遂と評価

第1地対艦ミサイル中隊(中隊長 甲元3佐)及び第2地対艦ミサイル中隊(中隊長 佐藤1尉)は、令和7年7月17日から19日までの間、然別演習場において、「令和7年度中隊訓練検閲(統裁官 第2地対艦ミサイル連隊長)」を受閲した。

両中隊は、気温が30度を超える猛暑の中、それぞれの中隊長が示す要望事項を胸に自らの職責を全うすべく、黙々と対艦戦闘準備を進め、示された時刻に全てのミサイルを発射させ、与えられた対艦戦闘任務を完遂したものと統裁官から認められた。



陣地の偵察・占領



全弾発射準備完了!



陣地偵察命令下達



発射機壕掘開開始

# 夏まつり開催

美唄駐屯地は、令和7年8月6日、駐屯地内グラウンドにおいて「駐屯地夏まつり」を開催した。会場には多数の売店が出店し、イベントでは美唄の「ダンススクール・ライディーン」によるダンスパフォーマンスや、滝川駐屯地に所在する第10即応機動連隊の「滝川しぶき太鼓」による太鼓演奏が行われ、子供盆踊り及び北海盆踊りでは隊員達と来場者が櫓を囲み、楽しく盆踊りを踊った。

当日の会場は、多くの隊員家族や地域の方々、各自衛隊協力団体等の方々にぎわい、今年の駐屯地夏まつりも美唄市自衛隊協力会との共催により、盛況裏のうちに終了した。



滝川しぶき太鼓



大人気の射的



ダンスクルー・ライディーン



大盛り上の総踊り

駐屯地公式X・ホームページあります！  
隊員達の活躍を、ぜひご覧ください！

駐屯地  
公式X



駐屯地  
公式  
ホーム  
ページ



### 3月着任部隊長紹介

第2地对艦ミサイル連隊長  
兼ねて美唄駐屯地司令

1等陸佐 辛島 雅和 (からしま まさかず)



出身地 大分県  
防衛大学第44期



主要経歴

|         |                       |
|---------|-----------------------|
| 平成13年3月 | 第2特科群 仙台              |
| 平成19年3月 | 第2特科群中隊長 仙台           |
| 平成20年8月 | 防衛大学校教官 横須賀           |
| 平成21年3月 | 幹部学校(指揮幕僚課程) 目黒       |
| 平成23年8月 | 東京地方協力本部 市ヶ谷          |
| 平成25年8月 | 陸上幕僚監部人事教育部 市ヶ谷       |
| 平成27年8月 | 陸上幕僚監部防衛部情報通信・研究課 市ヶ谷 |
| 平成29年3月 | 陸上幕僚監部人事教育部募集・援護課 市ヶ谷 |
| 平成30年3月 | 教育訓練研究本部教育課 目黒        |
| 平成30年8月 | 東京方面総監部人事課 朝霞         |
| 令和2年8月  | 教育訓練研究本部 (AGC・JAC) 目黒 |
| 令和3年8月  | 第10師団司令部第3部長 守山       |
| 令和5年3月  | 陸上幕僚監部人事教育部募集・援護課 市ヶ谷 |
| 令和6年8月  | 富士学校特科部訓練評価室長 富士      |
| 令和7年3月  | 現職                    |

第2地对艦ミサイル連隊長  
第1地对艦ミサイル中隊長

3等陸佐 甲元 明大 (こうもと あきひろ)



第101特科直接支援大隊  
第4直接支援中隊長

1等陸尉 田邊 恵一 (たなべ けいいち)



第345空計隊  
美唄派遣隊長

1等陸尉 中元 亮太 (なかもと りょうた)



### 8月着任部隊長紹介

美唄駐屯地業務隊長

2等陸佐 金子 智和 (かねこ ともかず)



出身地 神奈川県  
防衛大学第46期



主要経歴

|         |                           |
|---------|---------------------------|
| 平成14年3月 | 第13飛行隊(操縦士、連絡幹部) 防府       |
| 平成22年3月 | 第14飛行隊(操縦士、連絡幹部) 北徳島      |
| 平成25年3月 | 航空学校(幹部特修課程) 明野           |
| 平成26年3月 | 航空学校(企画室教育班長) 明野          |
| 平成27年8月 | 東方方面航空隊(隊本部訓練班長) 立川       |
| 平成28年8月 | 陸上幕僚監部監理部総務課 企画室(防衛係) 市ヶ谷 |
| 平成30年8月 | 東部方面ヘリコプター隊 第1飛行隊長 立川     |
| 令和元年12月 | 東部方面総監部防衛部(航空班長) 朝霞       |
| 令和4年8月  | 教育訓練研究本部訓練評価部(訓練評価係) 目黒   |
| 令和6年3月  | 第15ヘリコプター隊(第3科長) 那覇       |
| 令和7年8月  | 現職                        |

第2地对艦ミサイル連隊長  
本部監理中隊長

1等陸尉 富田 智之 (とみた ともゆき)



第2地对艦ミサイル連隊長  
第3地对艦ミサイル中隊長

1等陸尉 那須 清哉 (なす せいや)



隊友会美唄支部の先輩方  
ありがとうございます！

今年も、札幌地方隊友会美唄支部の皆さんが、「後輩隊員の負担を少しでも軽減したい」という思いから、駐屯地前私有車駐駐車場の草刈りを行ってくれました！

令和7年8月3日(日)、朝から太陽の光がギリギリと降り注ぐ中、安達事務局長を始めとした総勢11名の先輩方が続々と私有車駐駐車場に集合し、久々に顔を合わせたにも拘わらず、安達先輩の短切かつ的確な作業指示と参加した皆さんの相互連携により、適切な休憩を取りつつも、約1時間30分という短時間で草集めまで完了させていました。(さすが元自衛官！…編集者)

最年長の岡本先輩は当初、「俺、1時間しか持たないから！」と言いつつも、結局は最後までバツチリ作業を行っていただきました。(岡本先輩！まだまだ元気ですね！…編集者)



退職しても入会していない人！入会待っています！

オッラーア！！！！

金ちゃん

# 受賞おめでとうございます!

## 第11旅団長より表彰

令和7年6月1日、真駒内駐屯地において、自衛隊家族会月形支部長の松本國一(まつもとくにかず)氏は、第11旅団長から感謝状を贈呈されました。

松本氏は、長年にわたり会員と駐屯地との連携強化を図り、美唄駐屯地に対する協力態勢を確立し防衛基盤の醸成に尽力されていることが評価されました。

松本氏は都合により感謝状贈呈式に出席できなかつたため、令和7年6月12日、月形町役場において、駐屯



地司令より代理伝達をさせていただきました。

## 第1特科団長より表彰

令和7年7月6日、北千歳駐屯地において、防衛弘済会「ふれんど」店長の大野美幸(おのおのみゆき)氏は第1特科団長から感謝状を贈呈されました。

大野氏は、部隊及び隊員の要望に応じた商品を提供するとともに、時間外営業に対しても積極的に協力され、駐屯地隊員の利便性の向上に大きく貢献されていることが評価されました。



## 美唄駐屯地司令より表彰

### より表彰

令和7年5月31日及び6月17日、美唄駐屯地において、日頃より駐屯地の活動に深いご理解やご支援を頂いた、石田綾(いしだあや)氏、近藤和彦(こんどうかずひこ)氏、谷村明紀(たにむらあきのり)氏の3名に、駐屯地司令より感謝状を贈呈させていただきました。



美唄市自衛隊協力会副会長 谷村 明紀 氏  
令和5・6年度 防衛モニター 石田 綾 氏



札幌地方隊友会 美唄支部 事務局次長 近藤 和彦 氏

## ★ 人事往来 ★

### ★ 7月31日転出者

### ★ 8月1日転入者

- ◆ 部隊長
  - ◆ 美唄駐屯地業務隊
    - 2等陸佐 森岡 光雄 (西部方面総監部 健軍へ)
  - ◆ 本部管理中隊
    - 1等陸尉 菅野 真弘 (第2特科連隊 旭川へ)
  - ◆ 幹部
    - ◆ 連隊本部
      - 1等陸尉 小谷 孝夫 (第1特科団本部 北千歳へ)
      - 1等陸尉 白鳥 太郎 (中部方面特科隊 豊川へ)
    - ◆ 美唄駐屯地業務隊
      - 2等陸尉 松原 純一 (第7師団司令部 東千歳へ)
  - ◆ 准曹士
    - ◆ 本部管理中隊
      - 陸曹長 末光 直樹 (第2特科団本部中隊 湯布院へ)
      - 1等陸曹 迎 義人 (第1特科団本部中隊 北千歳へ)
      - 2等陸曹 野口 琢也 (東部方面特科隊 宇都宮へ)
    - ◆ 第2地对艦ミサイル中隊
      - 1等陸曹 吉田 正幸 (第1特科群 上富良野へ)
    - ◆ 第4特科直接支援中隊
      - 准陸尉 村井 信之 (第101特科直接支援大隊本部 北千歳へ)
      - 2等陸曹 永田 剛 (東部方面総監部付隊 朝霞へ)
    - ◆ 美唄駐屯地業務隊
      - 1等陸曹 島山 義弘 (北部方面総監部付隊 札幌へ)
      - 2等陸曹 小林 誠 (北部方面システム通信群 札幌へ)
    - ◆ 第314基地通信隊美唄派遣隊
      - 1等陸曹 岩本 孝幸 (第314基地通信隊滝川派遣隊 滝川へ)
      - 1等陸曹 勝野 孝弘 (第314基地通信隊 岩見沢派遣隊 岩見沢へ)
  - ◆ 7月31日転出者
    - ◆ 部隊長
      - ◆ 美唄駐屯地業務隊
        - 2等陸佐 金子 智和 (第15ヘリコプター隊 那覇から)
      - ◆ 本部管理中隊
        - 1等陸尉 富田 智之 (徳島地方協力本部 徳島から)
      - ◆ 幹部
        - ◆ 連隊本部
          - 1等陸尉 村松 優良 (富士学校 富士から)
        - ◆ 美唄駐屯地業務隊
          - 1等陸尉 室谷 一浩 (北部方面総監部 札幌から)
      - ◆ 准曹士
        - ◆ 本部管理中隊
          - 准陸尉 中平 信一 (第1特科団本部中隊 北千歳から)
          - 1等陸曹 久常 善範 (滝川駐屯地業務隊 滝川から)
          - 2地对艦ミサイル中隊 高橋 佑太 (東北方面特科隊 岩手から)
          - 3地对艦ミサイル中隊 長田 将生 (中部方面特科隊 姫路から)
          - 3等陸曹 松本 和也 (東部方面特科連隊 北富士から)
        - ◆ 美唄駐屯地業務隊
          - 1等陸曹 今村 祐也 (第105施設器材隊 南恵庭から)
          - 1等陸曹 梶原 進 (北部方面システム通信群 第302電子戦中隊 札幌から)
          - 1等陸曹 森本 浩一 (北部方面システム通信群本部中隊 札幌から)
        - ◆ 第314基地通信隊美唄派遣隊
          - 1等陸曹 草刈 弘一 (第301基地通信隊 旭川から)